

SHIN / LIVING LIBRARY

CARE BOOK

好きなものと、長く暮らす。

家具と素材のお手入れガイド

木・布・革・石・ガラス・樹脂・金属・中材
毎日のケアから、困ったときの確認まで。

SHIN / INTERIOR STYLIST

BEFORE CARE

お手入れは、「何でできているか」から。



最初に確認する3つ

- 01 素材と表面の仕上げ
- 02 製品の取扱説明書・洗濯表示
- 03 使うケア用品の対応素材

本書は日常ケアの一般的な目安です。
製品ごとの案内を優先してください。

CONTENTS

03 - 05	木の仕上げとケア
06 07	布と、こぼしたとき
08 - 09	本革・合成皮革
10	石・セラミック
11	ガラス・樹脂
12	金属
13	中材・クッション
14	暮らしの環境
15	迷ったときの確認先



見た目が似ていても、
お手入れは同じとは限りません。

WOOD FINISH

同じ木でも、仕上げでケアは変わる。



まず確認

樹種だけでなく、
表面の仕上げを
取扱説明書で確認。

日常の基本

ほこりは、清潔で
柔らかい乾いた布
でやさしく。

避けたいこと

仕上げが不明なまま、
オイル・ワックス・
研磨剤を使わない。



突板は表面が薄いため、
自己判断で削らない。

OILED WOOD

木の風合いを、育てながら使う。



普段のケア

乾拭きを基本に。
こぼした水分は、
早めに吸い取る。

オイルを 補うとき

製品指定のオイルと
手順を確認。余分な油分を
残さず、指定時間乾燥。

避けたいこと

食用油で代用したり、
仕上げ不明の家具に
塗ったりしない。



使用後のオイル布は、発火の恐れがある
ので十分に水に浸し、製品・自治体の
案内に従って処分してください。

COATED WOOD

「塗る」より、塗膜を守る。



普段のケア

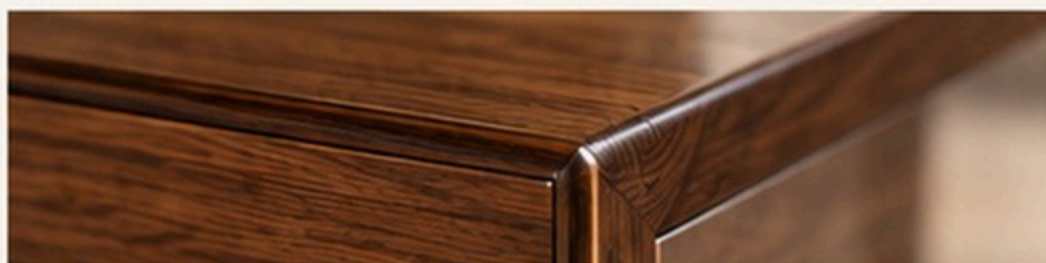
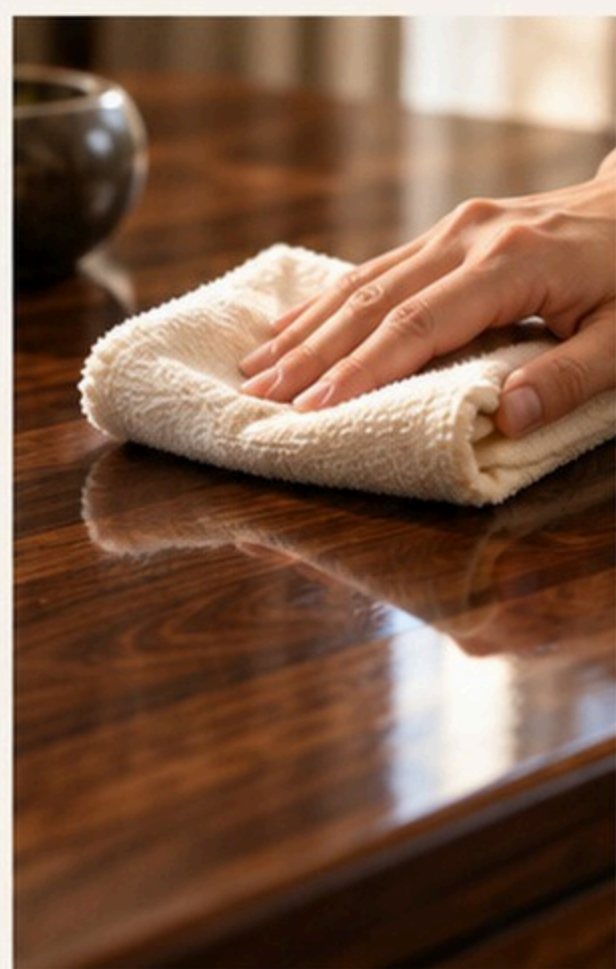
柔らかい布で乾拭き。
汚れは製品案内に
沿って落とす。

水拭きできる 製品なら

固く絞った布で拭き、
仕上げに乾拭き。
水分を残さない。

避けたいこと

熱い器の直置き、
アルコールの安易な
使用、自己流の研磨。



傷・輪ジミ・塗装の剥がれは、
購入店へ相談。

FABRIC

汚れる前の、小さなお手入れ。



普段のケア

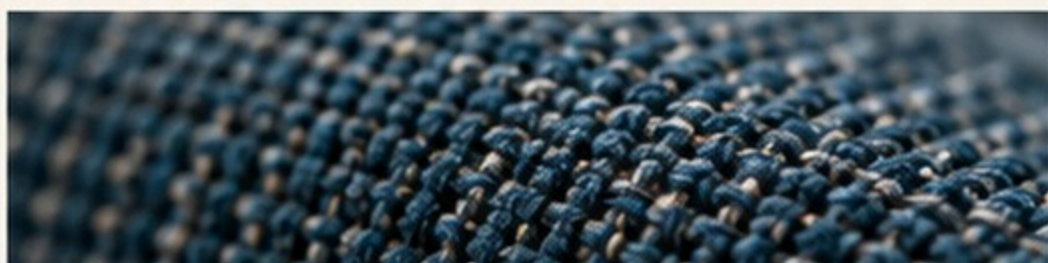
張地に合うブラシ付き
ノズルで、やさしく
ほこりを取る。

洗いたいとき

カバーが外せても、
水洗いできるとは
限りません。
洗濯表示を確認。

避けたいこと

強くこする、
自己判断の乾燥機、
対応不明の防水スプレー。



毛足・織り・混紡によっても、
扱いは変わります。

SPILL FIRST AID

こぼしたら、まず「こすらず吸い取る」。



01

すぐに

乾いた白い布などで、
表面の水分を押さえて吸い取る。

02

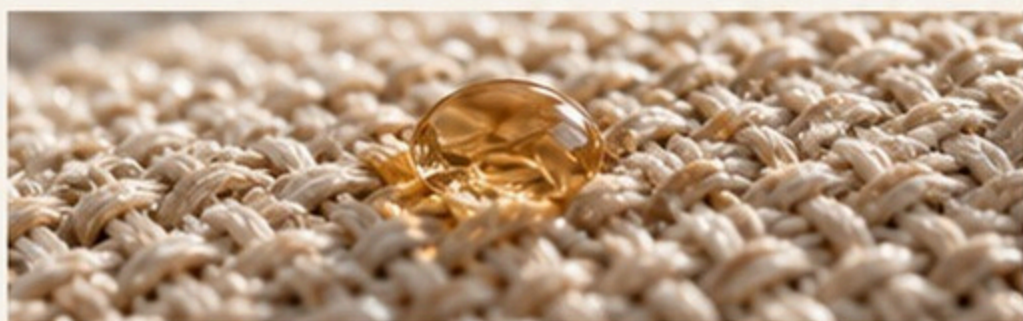
次に

張地の案内を確認。使える洗剤も、
目立たない所で試してから。

03

落ちないとき

こすり続けず、購入店や
専門クリーニングへ。



油・インクなどに、
自己判断で溶剤を使わない。

洗えるカバーも、
洗濯表示が優先です。

LEATHER

革には、革ごとの付き合い方を。



普段のケア

柔らかい乾いた布で、
やさしくほこりを取る。

クリームの 前に

顔料・アニリン・起毛革など、
仕上げを確認。
対応する専用品だけを。

避けたいこと

靴用クリームや食用油で
代用しない。強い摩擦や
直射日光も避ける。



クリーナーや保護剤が、
シミになる革もあります。

FAUX LEATHER

合成皮革

本革用のケア、を使っていますか？



普段のケア

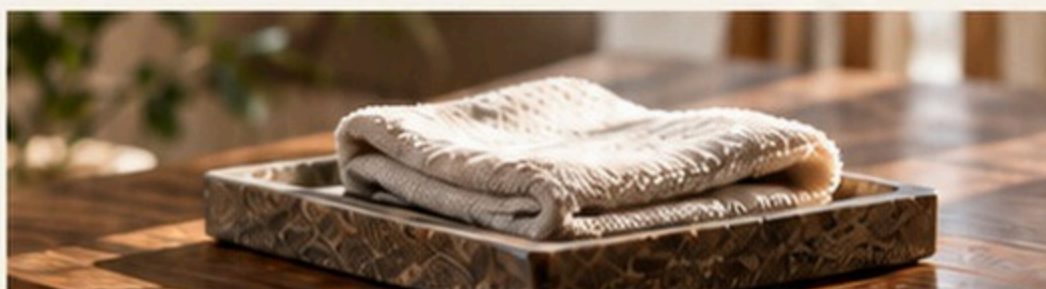
柔らかい布で乾拭き。
汚れは製品指定の方法で。

水拭きの後は

使える製品では、
洗剤分と水分を残さず、
十分に乾燥。

避けたいこと

本革用オイルや、
対応不明のアルコール。
除菌シート。



はがれ・べたつきは、
こすらず購入店へ相談。

STONE & CERAMIC

見た目は似ていても、同じ扱いをしない。



天然石

セラミック

天然石

こぼした水分は早めに
吸い取る。酸やアルカリに
弱い石もあります。

セラミック

製品に合う方法で
汚れを落とす。欠けや
衝撃、天板の端にも注意。

共通して

コースターや敷物で
接触をやわらげる。
洗剤は適合を確認。



人工大理石も、樹脂系・
クォーツ系など仕様を確認。

GLASS & RESIN

透明なものほど、やさしく。



ガラス

製品案内に従い、
柔らかい布で拭く。
仕上げは乾いた布で。

アクリル 樹脂

柔らかい布で、やさしく。
砂ぼこりを強く
こすりつけない。

避けたいこと

研磨剤や硬いスポンジ。
ガラス用洗剤を、
樹脂にも使い回さない。



コーティング・色付き・ミラーは、
それぞれの案内を確認。

METAL

輝かせる前に、仕上げを確かめる。



普段のケア

柔らかい布で
ほこりを取り、
汗や水分を残さない。

磨く前に

無垢・メッキ・塗装
コーティングの
違いを確認。

避けたいこと

金属だからと、一律に
研磨剤を使わない。
保護膜が落ちる場合も。



真鍮の色の変化を楽しむか、
保ちたいかも選び方の一つ。

INSIDE / FILLING

ふっくら感も、お手入れできる。



フェザー
ファイバー

取り外せるクッションは、案内に沿ってほぐし、形を整える。



ウレタン
ラテックス

同じ方法で戻るとは限りません。
洗濯・天日干しは自己判断しない。



へたりが
気になったら

中材の交換ができる場合も。
まず購入店に確認を。



カバーの洗濯可と、
中材の洗濯可は別です。

EVERYDAY HABITS

置き方と習慣で、守れること。



日差しと風

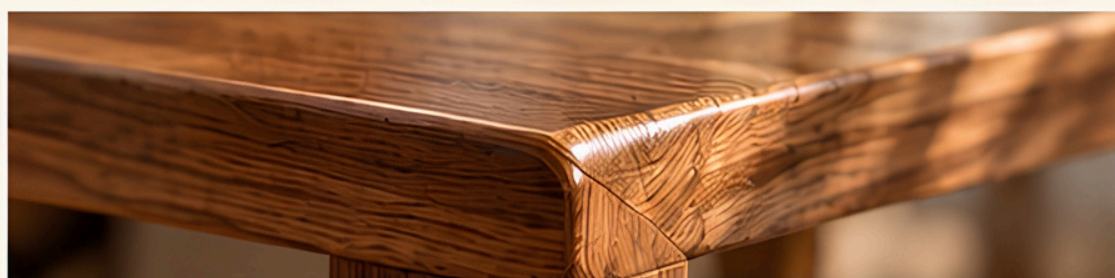
直射日光や、
エアコンの風・加湿器の
蒸気を直接当てない。

水分と熱

濡れた鉢底や花瓶に注意。
コースター・鍋敷きは素材
に合うものを。

異変が あったら

割れ・ぐらつき・深いシミは、
使い続けず購入店へ。



「強く落とす」より、
「傷めない」を先に。

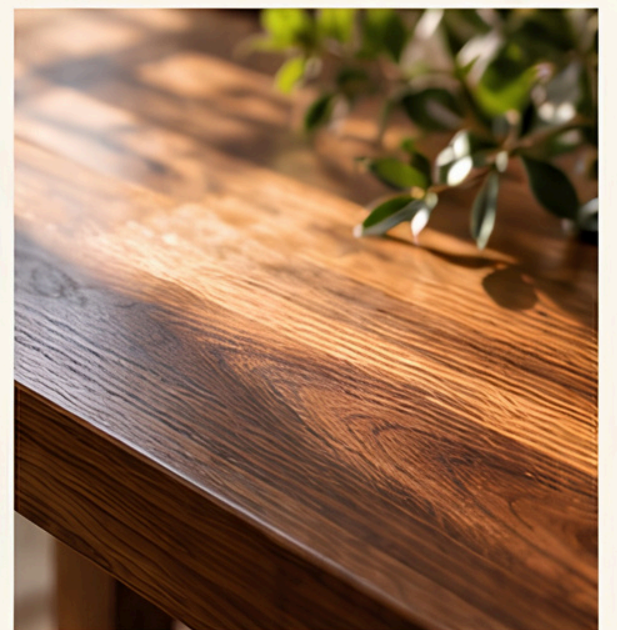
KEEP WHAT YOU LOVE

好きなものを、大切に使い続けるために。



迷ったら、ここを確認。

メーカー名・品番・素材・仕上げ
家具全体と、気になる部分の写真・
いつ、何が付いたか／何を試したか



お手入れ・補修は購入店やメーカーへ。
素材選びや、今ある家具を活かす空間のご相談は、
SHINの公式LINEへ。

本書は一般的な日常ケアの案内です。製品の取扱説明書を優先してください。